



道路技術講習会

会員企業における技術力の向上と安全な工事の施工を
 図るため、例年、当協会主催「道路技術講習会」を開催
 しております。今年度も受講人数制限等コロナウイルス
 感染症対策を講じながらの開催となりましたが、59名の
 参加者は皆熱心に受講されていました。



講習会スケジュール

- 日 時 : 令和4年8月3日(水)
- 会 場 : (一財)熊本県建設技術センター
- 講習内容 【 CPDS 7 Unit 】
 1. 道路施設の維持管理について [1時間]
 熊本県土木部道路保全課 課長補佐 井上 一熊 氏
 2. 舗装工事の施工管理と工事検査について [1.5時間]
 熊本県土木部土木技術管理課 主幹 村上 記康 氏
 3. 現場の安全対策について [1時間]
 建設業労働災害防止協会 熊本支援センター 副所長 國松 真 氏
 4. ICT施工・VR体験について [1.5時間]
 福井コンピューター(株) 九州営業所 南曲 和也 氏
 5. ICT舗装について [1.5時間]
 (株)政工務店 ICT事業部部长 藤本 竜太 氏 (ICTアドバイザー)



【受講者の感想】

- ◎ 工事評定など会社に持ち帰り、社員と共有を図り、次の工事に活かしたいと感じました。
- ◎ ICT舗装についても、今後、会社で取り組みたいと思いました。

『検査について』『ICTについて』は、今後も取り上げてほしい等のご意見をいただきましたので、次回開催時の参考とさせていただきます。コロナ禍の中、講師の皆様大変有意義な講習をありがとうございました。

高校生向け建設産業ガイダンス

県内の高校1・2年生を対象として熊本県(熊本県土木部監理課)が
 主催する「高校生向け建設産業ガイダンス」が、令和4年1月19日(水)
 ホテル熊本テルサで開催され、当協会も昨年度に続き参加しました。
 今回もオンライン開催で、各団体は各ブースからZOOMにより配信を
 行い(20分×4セット)、高校生は各学校で各自のPCから興味のある
 ブースを選んで視聴・参加しました。
 当協会は、紹介動画再生の後、「建設業ナイストライ」(舗装実習)
 の取組や舗装の手順等の説明、会員紹介等を行い、高校生の質問に答えました。
 オンラインのため生徒のダイレクトな反応がつかみ難いという面はありましたが、当協会の
 ブースには、のべ75名の生徒が参加し、「大学には進学してほうがいいか?」「給料はどの位
 か?」などの質問が出され、ある程度舗装に関心を持ってもらえたのではないかと思います。



高校生インターンシップ活動

熊本県立熊本工業高等学校よりご依頼を受け、令和3年12月6日～10日 7名の生徒さんを当協会
 会員企業で受け入れさせていただきました。

- [宇城地区] 宇城舗装(株)
- [熊本市地区] 九機工業(株)・日章工業(株)
- [菊池地区] 榊栄建設

若年者の入職促進は私たち建設業界の課題であります。今回の実習
 経験で、職業の現場で実際の技術・技能に触れ少しでも当業界に興味を
 持ち、理解を深めていただけると嬉しいです。



<受け入れ企業よりコメント>

■日章工業 株式会社■

当社は毎年1名～2名の新卒採用実績を持ち、それを継続する事に
 努力を続けております。各種イベント等により学校側と生徒との信頼
 関係を深め、企業の使命として、地域における社会的責任を果たし
 ながら、次世代を担う人材を育成する活動として高校生のインター
 シップ受入れを行っております。

各工種、生徒目線で専門的要素も盛り込み作業の必要性を簡単に説
 明し、これから自分達が行っていく事が、地域社会においてどれだけ
 大切な事なのかを理解してもらいました。また現場で碎石やアスファルト
 合材等に触れたり、小型車輛系を持っているインターン生においては、安全な
 場所でバックホウ等の使用感も実感してもらおうなど、直接エンジニア
 の仕事を体験してもらいました。これが自分に合っている仕事であるか
 を見極める機会になればと考えています。

実習体験した事により、今迄抱いていた建設業に対する3Kの悪い
 イメージが払拭され、将来の進路を決めるに当たり、舗装業界への入職
 に繋がる第一歩となる一助になれたのではないかと思います。
 いつか、桜の咲く頃に、また彼らにお逢い出来る事を期待致します。





豪雨から2年…芦北の復興状況は今

今回、豪雨から2年が経過し、芦北の復興状況を視察しました。河川工事が終わるまではダンプ等が多く通る為、まだ道路は仮復旧の状態でした。完全な復旧には、まだまだ長い時間がかかると感じました。今回、協会の南興建設(株)、(株)佐藤産業、坂田建設(株)に取材協力していただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



九州地区道路技術講習会

令和3年11月5日(金)「シーハットおおむら」(長崎県大村市)において、令和3年度道路(舗装)技術講演会が開催され、当協会から技術委員7名が参加しました。最近の道路行政の動向やSDGs、ICT・IoTなど舗装に関する最新の情報に触れることができ、非常に有意義な講習会となりました。



1. 道路行政の動向について
国土交通省九州地方整備局道路部 道路調査官 辻芳樹氏
2. 脱炭素社会・SDGsの実現に向けたこれからの舗装を考える
福岡大学工学部社会デザイン工学科道路・土質研究室 教授 佐藤研一氏
3. ICT・IoTを活用した最新の舗装技術
株式会社NIPPO総合技術部 生産開発センター長 相田尚氏
4. 昨日の自分より一歩前へ ~卓球から学んだ挑戦することの大切さ~
元)女子卓球選手 平野早矢香氏

舗装優良工事の技術・技能者表彰

当協会では、会員企業社員の技術力及び意欲の向上を目的に『舗装優良工事の技術・技能者表彰』を毎年行っております。審査の結果、今年度は以下の9名の方が受賞されました。

＜ 優良技術者 ＞		＜ 優良技能者 ＞	
○九機工業(株) 施工管理係長	永田 英雄 様	○(有)オカザキ オペレーター	野田 敬一郎 様
○(株)吉田組 工事部	福田 大士 様	○矢部開発(株) 主任技術者	佐藤 将邦 様
○(株)高野組 主任	丁 裕記 様	○(株)高木建設 オペレーター	奥村 友和 様
○(株)森工業 現場代理人	徳永 隆 様	○(有)むつみ建設工業 工事長	岡部 公明 様
○(株)中村建設 舗装課	原田 耕二 様		

現場における技術力はもちろんのこと、その現場に即した創意工夫、高い意識をもって取り組む責任感、常にスキルアップを目指す姿勢等も評価されました。今後もなお一層の技術・技能の研鑽に努められることを期待しております。

【優良技能者：(有)むつみ建設工業 岡部さんコメント】

この度は、思いがけず受賞の栄に浴し誠に感謝いたしております。そのうえ、ご丁寧なお祝いを頂戴いたしまして厚くお礼申し上げます。いつ収束するのかわからないコロナ禍の中ではありますが、堅実に業務に励んでいきたいと思っております。本当にありがとうございました。

新入会員紹介



- ◇ 会社名 有限会社 竹田産業 (たけださんぎょう)
- ◇ 代表者 代表取締役 竹田 勉
- ◇ 所在地 熊本市東区沼山津1-15-23
- ◇ 従業員 12名
- ◇ 設立 昭和51年 3月

【 竹田社長コメント 】

この度、道路舗装協会に入会させていただきありがとうございました。当社の舗装工事は熊本市役所工事、熊本市内一円での水道復旧工事を中心に施工させていただいております。アスファルト舗装の表面を白くする事で、路面温度の上昇を抑えるため、ヒートアイランド現象を緩和することが出来る自然石アート舗装に取り組んでいます。また、熊本県身体障害者福祉団体連合会の代表理事を務めさせていただいております。熊本地震後、進まない歩道の段差解消など今後さらに誰もが安心して暮らせるバリアフリー社会を目指して貢献したいと思っております。

ボランティア活動

当協会では、毎年各地区ごとに会員企業によるボランティア活動を実施しています。コロナウイルス感染症対策を行ったうえでの作業となりますが、お世話になっている地元への社会貢献として続けていきたいと思っております。



◎八代地区 会員企業 5社
 (株)小笹建設・(株)高野組・(株)中山建設・(株)福岡建設・(株)山口建設

4月23日(土)八代港大手町線(八代市北の丸町~出町交差点)の歩道清掃・車道部のL型部や側溝部の土砂撤去・塵芥処理を行いました。毎年作業していますので、路線周辺の住民の方からお礼の言葉も頂けるようになり、大変やりがいを感じております。

◎熊本市地区 会員企業 15社
 諫山工業(株)・九機工業(株)・(有)源工業・坂田道路(株)・(株)サンキューロテック・杉工業(株)・(株)高木建設・(有)竹田産業(株)・(株)田建設工業・東陽道(株)・日章工業(株)・肥後技研(株)・松隆建設(株)・(有)むつみ建設工業・吉坂建設(株)

5月21日(土)東区佐土原・東町・桜木地内の歩道、植樹帯、自転車通行帯、路側帯等の清掃美化活動を実施しました。今後も、地域住民の共有財産である道路を美しく安全に保ち、住みよい街づくりを推進してまいります。



◎宇城・上益城地区 会員企業 10社
 宇城舗装(株)・(有)オカザキ・熊本ニチレキ(株)・サン企画工業(株)・(株)砂川建設
 大栄企業(株)・(株)高橋建設・(有)村上組・矢部開発(株)・(株)吉本組

7月26日(火)県道松橋インター線の宇城市松橋町古保山~萩尾地区(1.6km)の歩道の除草及び歩車道境界ブロック周りの堆積土砂の撤去を行いました。繁茂していた雑草・雑木及び歩道に堆積していた土砂等はダンプトラック7台分となり、景観はもちろん、見通しもよくなり、車両及び歩行者の安全確保にも繋がったと思っております。

